

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。  
21ページに掲載している広報ク  
イズの答えと一緒に、気ままな  
ひとこと、ちょっと言いたいひ  
とことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

- すっかり日が短くなって寂しい感じがします。こんな秋の夜は読書でもするのが一番合ってますね。いつもは「食欲の秋」なのですが、今秋は「読書の秋」にしたいです(堀井孝子さん 51歳・仁井田)
- いよいよ稲穂も黄色になり、頭首も垂れてきました。一時は低温で心配しましたが、どうやら平年並みになるようでホッとしています。やはり秋田県人としては豊作になる事が一番です。農家のみなさん、頑張ってください(うぶきさん 69歳・保戸野)
- 仁井田の田んぼ道をウォーキングしています。これから稲刈りですね。早く新米を食べたい、今日このごろです(菊地悦子さん 61歳・牛島)
- 5月ころから早朝ウォーキングをしています。雨の日以外は続けていますが、最近少し布団から出るのがおっくうになってきています。寒くなってきたせいでしょね。雪が降るまでの間、もう少し頑張ろうと思っています(みーちゃんママさん 51歳・將軍野)
- このごろ学校で風邪やインフルエンザがはやりだしました。3年生では、学級閉鎖のクラスも出てきました。もうすぐ学校祭もあるので、しっかり手洗い・うがいをして予防したいと思います(SETUKO☆魂さん 13歳・南通)
- 草花を楽しみに毎日見えます。朝顔、鉢植えのボタンもようやく一輪咲きました。もっと多く咲く日を楽しみに見えています(高島成さん 56歳・新屋)
- 長雨と低温のせいか、春に一度咲いたライラックが、一部枯れた葉が落ちた後に、新芽とつぼみがつき、今咲いています。大きな木ではないですが、得したような。でも、異常も感じています(カガヤレイコさん 69歳・外旭川)
- シルバーウィークに大森山動物園に行ってきた。親子連れや、おじいちゃん、おばあちゃんとてもにぎわっていました。アソヴェの森も大人気で盛り上がりそうですよね。わが家からは仁別が近

## 地域のお話 おしえて!!

女性専門・麻雀サークル

### 笑顔いっぱい! 生き生き健康麻雀

\*参加費は1回1,000円~1,200円。詳しくは「生き生き健康麻雀緑風会」へどうぞ。☎(883)0606

大町3丁目の藤本ビル2階にある「生き生き健康麻雀緑風会」では、毎週月・火・木・土曜日、女性専門の麻雀サークルを開催しています。「賭けない・吸わない・飲まない」の3原則のもと、参加したみなさんが和やかな雰囲気の中で麻雀を楽しんでいます。

講師の堀井英子さんは「人とのふれあいを楽しんでもらいたいですね。初心者のかたも一緒にやりながら覚えてもらうので大歓迎ですよ。1人暮らしのかたも、ぜひ気軽に参加してもらいたいですね」と話します。参加者の宇佐見アヤさんは「指先と頭を使うので、楽しくて頭も冴えてきます。健康には、仲間とおしゃべりして笑うのがどんな薬よりも一番です」と笑顔で話してくれました。女性のみなさん、健康麻雀で仲間を増やしてみませんか。



和気あいあいと良い雰囲気!



# おしゃべりかわらばん



塗り箸研ぎ体験をした熊谷良恵さん(右・外旭川小6年)と梢さん(4年)

## 塗り箸をプレゼント

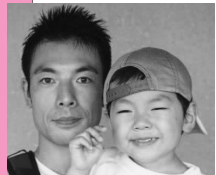
美短のももさだ祭で塗り箸研ぎを体験しました。研ぐ力加減が難しかったけど、きれいな色の箸ができました(良恵さん)。箸は敬老の日におじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントします。喜ぶ顔が楽しみ(梢さん)。

## 臨場感を楽しみます

夫婦でジャズフェスを聴きに来ました。音楽が大好きでシャンソンやクラシックなど何でも聴きますが、ジャズは臨場感やライブ感がいいですね。駅前が元気になるイベントにはどんどん参加したいです。



仲小路ジャズフェスティバルを聴きに来た成田美枝子さん(東通)



秋田国際ファミリーマラソンで走った佐々木悠人ちゃん(3歳)、康人さん(新屋)

## マラソンがんばったよ

おとうさんといっしょに走って楽しかったよ。がんばって走ったんだ(悠人ちゃん)。雨の中、二人でなんとかゴールしました。平日なかなか遊んでやれなくて…。今日は一緒に走れてとても良かったです!(康人さん)

## 古代米ってどんな味かな

ザ・ブーン近くの田んぼに苗を植えたときは10センチほどだったのに大きくなってびっくり! かまで刈るのが難しかったです。お米を作る苦労が分かりました(未桜さん)。今日刈ったお米を食べるのが楽しみです(優来さん)。



古代米の稲刈りをした伊藤未桜さん(左・上北手小3年)と優来さん(1年)



「秋田の今・昔をたずねて」で通町・寺町を散策した吹谷希久雄さん(楢山)

## 秋田の仏閣も魅力的

神社仏閣が好きで、仕事でよく行った京都で見学したのですが、秋田のお寺も負けていませんよ。今日は秋田市観光案内人のみなさんの案内で、お寺の中まで見学でき、新発見もあって良い勉強になりました。



9月28日、今年で白寿(満99歳)を迎える細山タネ子さん(仁井田)を市長が訪問し、お祝品を贈りました。今年度、秋田市で白寿のかたは58人。いつまでもお元気で!

いのですが、公園の遊具が何もなくなくなってしまつて寂しい限りです。せつかくザ・ブーンがあるのに、もつと仁別の広い土地を生かして、体を動かして遊べるアスレチックなどがあるとうれしいです(菅原春希さん 33歳・手形)

●広報あきた9月18日号に掲載していた、秋田商業高校のイベント「キッズビジネススタウン」とても良い企画だと思えました。働いて対価を得る大変さが分かつて、買った物などを大切にしてくれそう(橋本智恵さん 29歳・広面)

「秋」といえば、どんな色を思い浮かべますか?  
そろそろ色づき始める草木や山。赤・黄・橙の鮮やかな色が私たちの目を楽しませてくれます。秋田市内で紅葉が楽しめる場所の一つ、千秋公園。表門などの歴史を感じる建物とモミジやナナカマドのコントラストは趣があります。また、秋は美りの季節。市内のあちらこちらでは、今号の表紙のように、黄金の稲穂のじゅうたんが一面に輝くまわ。

自然の色が美しい秋  
田。50年後も100年後も、この景色を守っていき  
たいですね。(ひろみ)



## 秋田市塗装研究会が 塗装ボランティア

9月14日、秋田市塗装研究会のみなさんが、御所野ふれあい地区公園内のあずまやをボランティアで塗装してくれました。みんなの憩いの場がますますきれいになりました。ありがとうございました。



## さくらファンドへの 寄附に感謝状

9月17日、「千秋公園さくらファンド(基金)」に100万円を寄附してくれたむつみ造園土木(株)に感謝状を贈りました。寄附金は、千秋公園の桜の植え替えなどに活用します。ありがとうございました。